

# ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド

(愛称：アメリカン・ロイヤルロード)

追加型投信／海外／株式

## 運用報告書（全体版）

第4期（決算日 2023年11月15日）

作成対象期間：2022年11月16日～2023年11月15日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	原則として無期限（設定日：2019年12月27日）	
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。	
主要投資対象	ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド	以下のマザーファンド受益証券 を主要投資対象とします。
	ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とし ます。
運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の株式の中で、成長性が高いと判断される企業を中心に投資を行います。なお、米国以外の企業にも投資する場合があります。	
組入制限	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	原則として毎計算期末（毎年11月15日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の中から基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。なお、必ず分配を行うものではありません。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド（愛称：アメリカン・ロイヤルロード）」は、このたび上記のとおり決算を行いました。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の株式の中で、成長性が高いと判断される企業を中心に投資を行います。

当期もこれに沿った運用を行ってまいりましたので、その運用状況等について、ご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



## T.Rowe Price

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

ホームページ [troweprice.co.jp](http://troweprice.co.jp)  
照会先 電話番号 **03-6758-3840**

(受付時間: 営業日の午前9時～午後5時)

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入率	純資産額
	(分配落)	税引前 分金	期騰落 中率	期騰落 中率	中率		
(設定日) 2019年12月27日	円 10,000	円 —	% —		% —	% —	百万円 148,271
1期 (2020年11月16日)	12,209	0	22.1	12,318	23.2	99.3	400,748
2期 (2021年11月15日)	16,758	0	37.3	18,106	47.0	99.3	479,893
3期 (2022年11月15日)	12,819	0	△23.5	16,717	△ 7.7	97.0	319,495
4期 (2023年11月15日)	18,107	0	41.3	23,025	37.7	99.2	400,755

(注1) 騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、ラッセル1000グロース指数(税引後\*配当込み、円ベース)であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。また、よりファンドの実態に即した参考指数を比較の対象とするため、当期末付で設定来の参考指数を「税引前配当込み」から「税引後\*配当込み」に変更しています。

(注6) 参考指数(ラッセル1000グロース指数(税引後\*配当込み、円ベース))は、2019年12月27日を10,000として指数化しております。

(注7) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額(日米租税条約に基づく場合、税率10%相当)を控除しています。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 率	
	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2022年11月15日	円 12,819	% —	16,717	% —	% 97.0
11月末	12,485	△ 2.6	16,371	△ 2.1	97.3
12月末	11,415	△11.0	15,081	△ 9.8	95.6
2023年 1 月末	12,146	△ 5.3	15,756	△ 5.7	99.4
2 月末	12,707	△ 0.9	16,577	△ 0.8	99.6
3 月末	13,151	2.6	17,017	1.8	99.8
4 月末	13,573	5.9	17,427	4.2	99.4
5 月末	15,119	17.9	19,245	15.1	98.8
6 月末	16,287	27.1	20,884	24.9	99.4
7 月末	16,723	30.5	21,268	27.2	99.3
8 月末	17,294	34.9	21,860	30.8	99.5
9 月末	16,741	30.6	21,184	26.7	99.2
10月末	16,417	28.1	20,776	24.3	99.7
(期 末) 2023年11月15日	18,107	41.3	23,025	37.7	99.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

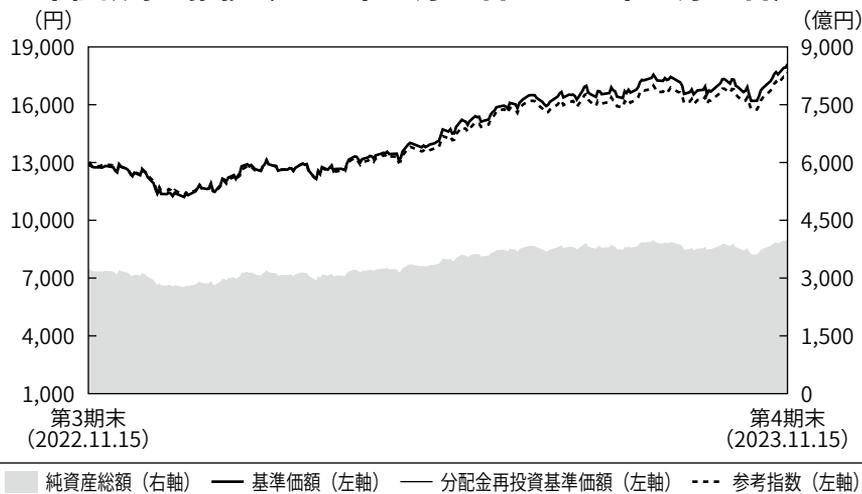
(注3) 参考指数 (ラッセル1000グロース指数 (税引後\*配当込み、円ベース)) は、2019年12月27日を10,000として指数化しております。また、よりファンドの実態に即した参考指数を比較の対象とするため、当期末付で設定来の参考指数を「税引前配当込み」から「税引後\*配当込み」に変更しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額 (日米租税条約に基づく場合、税率10%相当) を控除しています。

(注4) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

## 運用経過

### ■基準価額等の推移 (2022年11月16日～2023年11月15日)



第4期首 : 12,819円  
 第4期末 : 18,107円  
 (既払分配金0円 (税引前))  
 騰落率 : 41.3%  
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。
- (注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、ラッセル1000グロース指数 (税引後\*配当込み、円ベース) であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。また、よりファンドの実態に即した参考指数を比較の対象とするため、当期末付で設定来の参考指数を「税引前配当込み」から「税引後\*配当込み」に変更しています。
- \*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額 (日米租税条約に基づく場合、税率10%相当) を控除しています。

### ■基準価額の主な変動要因

(主なプラス要因)

- ・当期を通して株式相場全般が上昇したこと。
- ・エヌビディア (米国、情報技術)、マイクロソフト (米国、情報技術)、アマゾン・ドット・コム (米国、一般消費財・サービス) などの組入銘柄の株価が上昇したこと。
- ・為替市場で米ドルが円に対して上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・リビアン・オートモーティブ (米国、一般消費財・サービス)、エステローダー (米国、生活必需品) などの組入銘柄の株価が下落したこと。

## ■投資環境

(株式市場)

当期の米国株式市場は、S & P 500指数（トータルリターン、米ドルベース）でみて上昇しました。期初から2023年7月末までは、企業の決算・業績見通しが概ね堅調だったことや、インフレの減速を受けた早期の利上げ終了期待から、株式市場は上昇しました。2023年3月には、米国の地方銀行の経営破綻を受けた金融システム不安の高まりから、株式市場が調整する場面がありましたが、①人工知能（AI）をめぐる将来的な商機拡大への期待や、②想定外の景気の底堅さを背景とした米国経済のソフトランディング（軟着陸）観測の高まりなどに支えられ、持ち直しました。2023年8月以降は、長期金利の上昇や利下げが遠のいたとの見方などが株価の下押し圧力となる場面もありましたが、期末にかけては、長期金利が低下に転じたことなどが好感されて、市場は上昇に転じて期末を迎えました。

(為替市場)

為替市場では米ドルが円に対して上昇しました。米国の利上げ終了に対する期待の高まりと、日銀の金融緩和策の解除観測を背景とする日米の金利差縮小への思わくから、2023年1月まで米ドルが円に対して下落しました。しかし、日銀が緩和的な金融政策を維持し、米国では利上げが継続されたことから、米ドルが円に対し上昇に転じました。その結果、米ドルが円に対して期初の1米ドル=140円台から、一時127円台まで下落するものの、150円台に上昇して期末を迎えました。

## ■ポートフォリオについて

当ファンドはティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、主として米国の株式の中で、成長性が高いと判断される企業を中心に投資を行います。なお、米国以外の企業にも投資する場合があります。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

<マザーファンド>

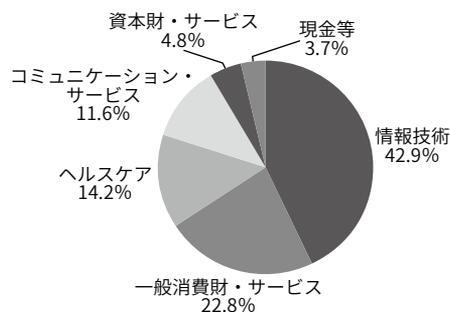
銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ<sup>\*1</sup>」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティール・ロウ・プライス<sup>\*2</sup>のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

\*1 ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

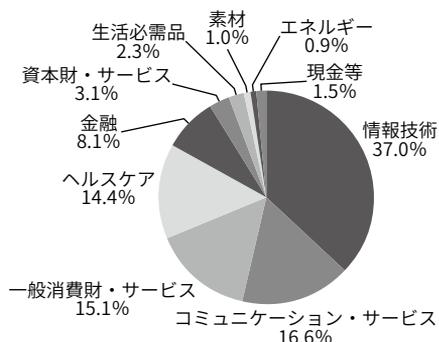
\*2 委託会社およびその関連会社をいいます。

その結果、当期末におけるセクター配分は、情報技術、コミュニケーション・サービス、一般消費財・サービスなどが上位となりました。

マザーファンドの業種別組入比率  
前期末 (2022年11月15日)



当期末 (2023年11月15日現在)



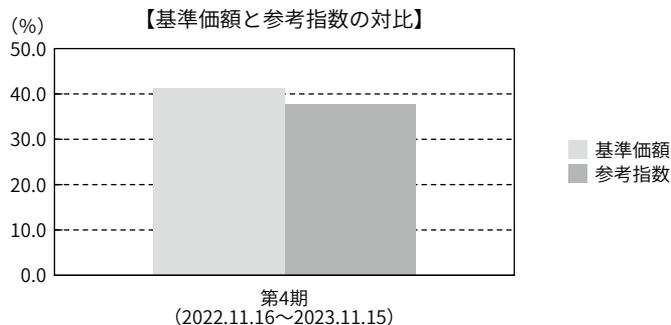
(注) ティール・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準 (G I C S) におけるセクターを使用しています。世界産業分類基準 (G I C S) は、MSCI Inc. (M S C I) およびStandard & Poor's Financial Services LLC (S & P) により開発された、M S C I および S & P の独占的権利およびサービスマークであり、ティール・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。M S C I、S & P、および G I C S または G I C S による分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類 (並びにこれらの使用から得られる結果) に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、M S C I、S & P、それらの関係会社、および G I C S または G I C S による分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害 (逸失利益を含みます。) につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

個別銘柄では、期中に SNS 大手のフェイスブックを運営するメタ・プラットフォームズ (米国、コミュニケーション・サービス)、米国の移動通信サービス会社の T モバイル U S (米国、コミュニケーション・サービス)、PDF ファイルの編集・作成を行う A c r o b a t などを提供するソフトウェアメーカーのアドビ (米国、情報技術) の新規組入などを実施しました。一方、ソフトウェア・サービス大手であるマイクロソフト (米国、情報技術)、衣料品ディスカウント・チェーンのロス・ストアーズ (米国、一般消費財・サービス)、顧客管理 (C R M) ソフトウェア大手のセールスフォース (米国、情報技術) の組入削減などを実施しました。

株式の組入比率は当期を通じて高い水準を維持しました。

## ■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 参考指数は、ラッセル1000グロース指数(税引後\*配当込み、円ベース)であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。また、よりファンドの実態に即した参考指数を比較の対象とするため、当期末付で設定来の参考指数を「税引前配当込み」から「税引後\*配当込み」に変更しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額(日米租税条約に基づく場合、税率10%相当)を控除しています。

## ■分配金

当期の分配金は、中長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきます。なお、留保益につきましては信託財産内に留保し、元本部分と同一の運用を行います。

## ■分配原資の内訳(1万口当たり)

項目	当期
	2022年11月16日 ~2023年11月15日
当期分配金(税引前)	—円
対基準価額比率	—%
当期の収益	—円
当期の収益以外	—円
翌期繰越分配対象額	8,107円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金(税引前)」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金(税引前)」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

### <マザーファンド>

引き続き、長期的な視点を維持し、個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトム・アップ・アプローチを重視した運用を行います。主としてマクロ経済環境に依存せずに個々の製品やイノベーションによって収益成長が可能な企業、シェア拡大を通じて売上高や利益、キャッシュフローの成長が可能と期待される企業、経験豊富な経営陣と強固な財務基盤を有すると判断される質の高い企業などへの選別投資を行ってまいります。

## お知らせ

### 信託約款の変更について

2023年8月16日付けで、下記の変更を行いました。

- ・ N I S A 制度における成長投資枠の要件に適合させるため、デリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化
- ・ 用語および書式の統一のための手当て

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年11月16日 ～2023年11月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	212円	1.463%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は14,504円です。
(投信会社)	(104)	(0.715)	投信会社分は、ファンド運用の指図、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(104)	(0.715)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	( 5)	(0.033)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 1)	(0.009)	
(c) その他費用	7	0.045	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 3)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	( 4)	(0.027)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成に係る費用、その他信託事務の処理等に要する諸費用等
合計	220	1.517	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

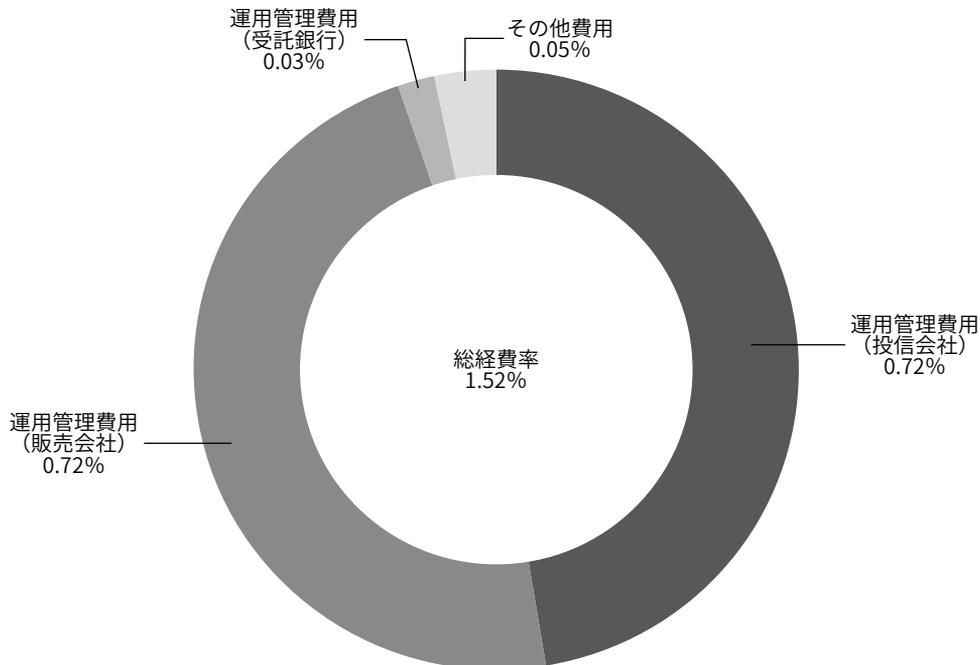
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.52%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2022年11月16日から2023年11月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド	千口 4,942,511	千円 9,163,668	千口 29,947,844	千円 55,689,890

(注) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	286,676,858千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	338,229,389千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)÷(b)	0.84

(注1) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2022年11月16日から2023年11月15日まで)

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド	千口 200,711,239	千口 175,705,906	千円 403,578,897

(注) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2023年11月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド	千円 403,578,897	% 99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	753,444	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	404,332,341	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) ティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産403,481,433千円の投資信託財産総額404,332,010千円に対する比率は、99.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年11月15日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=150.66円、1ユーロ=163.80円、1スイスフラン=169.38円、1スウェーデンクローナ=14.22円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年11月15日)現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>404,332,341,113円</b>
ティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド(評価額)	403,578,897,023
未 収 入 金	753,444,090
<b>(B) 負 債</b>	<b>3,577,192,951</b>
未 払 解 約 金	753,444,090
未 払 信 託 報 酬	2,771,650,237
そ の 他 未 払 費 用	52,098,624
<b>(C) 純 資 産 総 額(A-B)</b>	<b>400,755,148,162</b>
元 本	221,323,755,530
次 期 繰 越 損 益 金	179,431,392,632
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>221,323,755,530口</b>
<b>1万口当たり基準価額(C/D)</b>	<b>18,107円</b>

(注) 期首における元本額は249,242,501,838円、当期中における追加設定元本額は6,230,522,065円、同解約元本額は34,149,268,373円です。

■損益の状況

当期 自2022年11月16日 至2023年11月15日

項 目	当 期
<b>(A) 有 価 証 券 売 買 損 益</b>	<b>121,011,647,623円</b>
売 買 益	130,202,447,321
売 買 損	△ 9,190,799,698
<b>(B) 信 託 報 酬 等</b>	<b>△ 5,103,103,418</b>
<b>(C) 当 期 損 益 金(A+B)</b>	<b>115,908,544,205</b>
<b>(D) 前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>30,962,025,268</b>
<b>(E) 追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>32,560,823,159</b>
(配 当 等 相 当 額)	( 31,476,675,983)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,084,147,176)
<b>(F) 計 (C+D+E)</b>	<b>179,431,392,632</b>
<b>(G) 収 益 分 配 金</b>	<b>0</b>
<b>次 期 繰 越 損 益 金(F+G)</b>	<b>179,431,392,632</b>
追 加 信 託 差 損 益 金	32,560,823,159
(配 当 等 相 当 額)	( 31,479,701,680)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,081,121,479)
分 配 準 備 積 立 金	146,870,569,473

- (注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。  
 (注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a)経費控除後の配当等収益	1,379,978,540円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	37,731,473,858
(c)収 益 調 整 金	32,560,823,159
(d)分 配 準 備 積 立 金	107,759,117,075
(e)当期分配対象額(a+b+c+d)	179,431,392,632
(f)1万口当たり当期分配対象額	8,107
(g)分 配 金	0
(h)1万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	0円
-----------	----

# ティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド

## 運用報告書

第5期（決算日 2023年11月15日）

（計算期間 2022年11月16日～2023年11月15日）

ティール・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則として無期限（設定日：2018年11月2日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
（設定日） 2018年11月2日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 565
1期（2019年11月15日）	11,176	11.8	11,338	13.4	98.6	599
2期（2020年11月16日）	14,820	32.6	14,917	31.6	98.8	402,886
3期（2021年11月15日）	20,627	39.2	21,926	47.0	98.7	483,151
4期（2022年11月15日）	16,044	△22.2	20,244	△ 7.7	96.3	322,023
5期（2023年11月15日）	22,969	43.2	27,882	37.7	98.5	403,578

（注1）設定日の基準価額は設定時の価額です。

（注2）設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

（注3）当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。また、よりファンドの実態に即した参考指数を比較の対象とするため、当期末付で設定来の参考指数を「税引前配当込み」から「税引後\*配当込み」に変更しています。

（注4）参考指数（ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース））は、2018年11月2日を10,000として指数化しております。

（注5）騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額（日米租税条約に基づく場合、税率10%相当）を控除しています。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2022年11月15日	円 16,044	% —	20,244	% 96.3
11月末	15,636	△ 2.5	19,825	△ 2.1
12月末	14,316	△10.8	18,263	△ 9.8
2023年 1 月末	15,249	△ 5.0	19,080	△ 5.7
2 月末	15,970	△ 0.5	20,074	△ 0.8
3 月末	16,546	3.1	20,607	1.8
4 月末	17,093	6.5	21,103	4.2
5 月末	19,061	18.8	23,305	15.1
6 月末	20,557	28.1	25,290	24.9
7 月末	21,132	31.7	25,755	27.2
8 月末	21,878	36.4	26,472	30.8
9 月末	21,207	32.2	25,653	26.7
10 月末	20,827	29.8	25,160	24.3
(期 末) 2023年11月15日	22,969	43.2	27,882	37.7

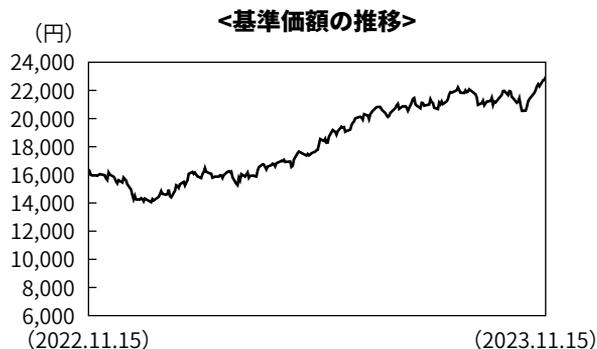
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数（ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース））は、2018年11月2日を10,000として指数化しております。また、よりファンドの実態に即した参考指数を比較の対象とするため、当期末付で設定来の参考指数を「税引前配当込み」から「税引後\*配当込み」に変更しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額（日米租税条約に基づく場合、税率10%相当）を控除しています。

(注3) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

## ■当期の運用経過（2022年11月16日から2023年11月15日まで）



## ■基準価額の主な変動要因

(主なプラス要因)

- ・ 当期を通して株式相場全般が上昇したこと。
- ・ エヌビディア（米国、情報技術）、マイクロソフト（米国、情報技術）、アマゾン・ドット・コム（米国、一般消費財・サービス）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。
- ・ 為替市場で米ドルが円に対して上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・ リビアン・オートモーティブ（米国、一般消費財・サービス）、エスティローダー（米国、生活必需品）などの組入銘柄の株価が下落したこと。

## ■投資環境

### (株式市場)

当期の米国株式市場は、S & P 500指数（トータルリターン、米ドルベース）でみて上昇しました。期初から2023年7月末までは、企業の決算・業績見通しが概ね堅調だったことや、インフレの減速を受けた早期の利上げ終了期待から、株式市場は上昇しました。2023年3月には、米国の地方銀行の経営破綻を受けた金融システム不安の高まりから、株式市場が調整する場面がありましたが、①人工知能（AI）をめぐる将来的な商機拡大への期待や、②想定外の景気の底堅さを背景とした米国経済のソフトランディング（軟着陸）観測の高まりなどに支えられ、持ち直しました。2023年8月以降は、長期金利の上昇や利下げが遠のいたとの見方などが株価の下押し圧力となる場面もありましたが、期末にかけては、長期金利が低下に転じたことなどが好感されて、市場は上昇に転じて期末を迎えました。

### (為替市場)

為替市場では米ドルが円に対して上昇しました。米国の利上げ終了に対する期待の高まりと、日銀の金融緩和策の解除観測を背景とする日米の金利差縮小への思わくから、2023年1月まで米ドルが円に対して下落しました。しかし、日銀が緩和的な金融政策を維持し、米国では利上げが継続されたことから、米ドルが円に対し上昇に転じました。その結果、米ドルが円に対して期初の1米ドル＝140円台から、一時127円台まで下落するものの、150円台に上昇して期末を迎えました。

## ■ポートフォリオについて

当ファンドは、主として米国の株式の中で、成長性が高いと判断される企業を中心に投資を行います。なお、米国以外の企業にも投資する場合があります。

銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ<sup>\*1</sup>」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティール・ロウ・プライス<sup>\*2</sup>のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

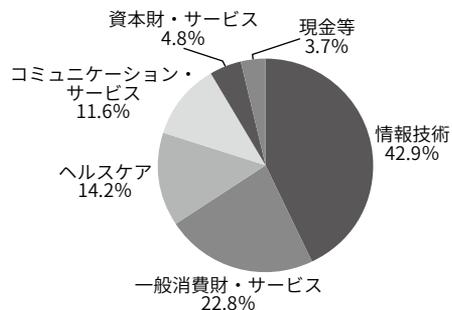
\*1 ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

\*2 委託会社およびその関連会社をいいます。

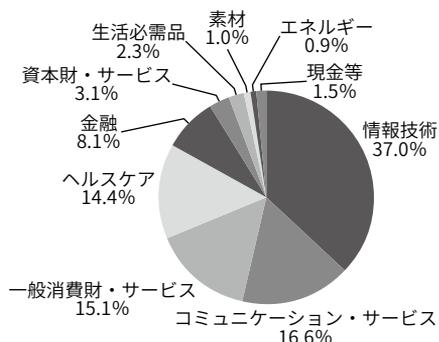
その結果、当期末におけるセクター配分は、情報技術、コミュニケーション・サービス、一般消費財・サービスなどが上位となりました。

業種別組入比率

前期末（2022年11月15日）



当期末（2023年11月15日現在）



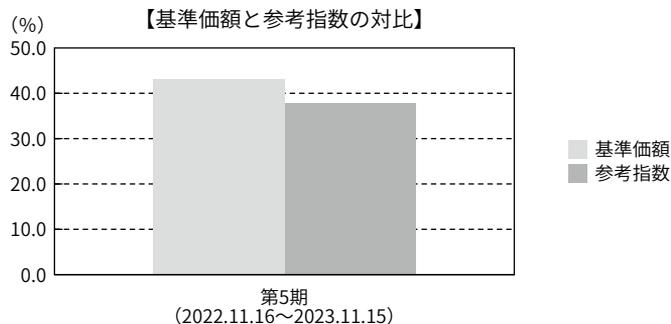
(注) ティール・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準（G I C S）におけるセクターを使用しています。世界産業分類基準（G I C S）は、MSCI Inc.（M S C I）およびStandard & Poor's Financial Services LLC（S & P）により開発された、M S C IおよびS & Pの独占的権利およびサービスマークであり、ティール・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。M S C I、S & P、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、M S C I、S & P、それらの関係会社、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

個別銘柄では、期中にSNS大手のフェイスブックを運営するメタ・プラットフォームズ（米国、コミュニケーション・サービス）、米国の移動通信サービス会社のTモバイルUS（米国、コミュニケーション・サービス）、PDFファイルの編集・作成を行うAcrobatなどを提供するソフトウェアメーカーのアドビ（米国、情報技術）の新規組入などを実施しました。一方、ソフトウェア・サービス大手であるマイクロソフト（米国、情報技術）、衣料品ディスカウント・チェーンのロス・ストアーズ（米国、一般消費財・サービス）、顧客管理（CRM）ソフトウェア大手のセールスフォース（米国、情報技術）の組入削減などを実施しました。

株式の組入比率は当期間を通じて高い水準を維持しました。

## ■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注) 参考指数は、ラッセル1000グロース指数(税引後\*配当込み、円ベース)であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。また、よりファンドの実態に即した参考指数を比較の対象とするため、当期末付で設定来の参考指数を「税引前配当込み」から「税引後\*配当込み」に変更しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額(日米租税条約に基づく場合、税率10%相当)を控除しています。

## ■今後の運用方針

引き続き、長期的な視点を維持し、個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトム・アップ・アプローチを重視した運用を行います。主としてマクロ経済環境に依存せず個々の製品やイノベーションによって収益成長が可能な企業、シェア拡大を通じて売上高や利益、キャッシュフローの成長が可能と期待される企業、経験豊富な経営陣と強固な財務基盤を有すると判断される質の高い企業などへの選別投資を行ってまいります。

## ■お知らせ

信託約款の変更について

2023年8月16日付で、下記の変更を行いました。

- ・ N I S A 制度における成長投資枠の要件に適合させるため、デリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化
- ・ 用語および書式の統一のための手当て

■1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	2円 (2)	0.009% (0.009)
(b) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.018 (0.017) (0.000)
合 計	5	0.027

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(18,289円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要および注記については前掲の(1万口当たりの費用明細)をご参照ください。

■売買および取引の状況 (2022年11月16日から2023年11月15日まで)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 76,913 ( 650)	千アメリカドル 873,665 ( 17,237)	百株 92,972 ( 1,581)	千アメリカドル 1,117,209 ( 25,705)
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	ド イ ツ	254	8,829	1,169 ( -)	13,414 ( 118)
	オ ラ ン ダ	96	7,132	1,041	22,675

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2022年11月16日から2023年11月15日まで)

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

外国株式

銘柄	前 期 末		当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		業 種 等		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円			
AMAZON.COM INC	17,363	15,340	223,668	33,697,863	一般消費財・サービス流通・小売り		
ADVANCED MICRO DEVICES	4,706	1,506	18,065	2,721,756	半導体・半導体製造装置		
ADOBE INC	—	548	33,139	4,992,818	ソフトウェア・サービス		
APPLE INC	13,366	12,658	237,270	35,747,180	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
FEDEX CORP	725	—	—	—	運輸		
AMPHENOL CORP-CL A	—	27	247	37,355	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
CONSTELLATION BRANDS INC-A	—	563	13,635	2,054,336	食品・飲料・タバコ		
CINTAS CORP	164	147	8,074	1,216,434	商業・専門サービス		
DANAHER CORP	322	549	11,181	1,684,557	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
SALESFORCE INC	2,747	1,062	23,491	3,539,200	ソフトウェア・サービス		
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	—	623	7,658	1,153,783	家庭用品・パーソナル用品		
FISERV INC	3,910	2,522	30,816	4,642,750	金融サービス		
MCKESSON CORP	—	228	10,368	1,562,175	ヘルスケア機器・サービス		
NVIDIA CORP	3,511	3,786	188,043	28,330,603	半導体・半導体製造装置		
HUMANA INC	540	520	26,126	3,936,293	ヘルスケア機器・サービス		
INTUIT INC	1,476	830	46,152	6,953,267	ソフトウェア・サービス		
LAM RESEARCH CORP	269	246	17,145	2,583,075	半導体・半導体製造装置		
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	924	778	30,637	4,615,912	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
ELI LILLY & CO	1,338	1,475	90,112	13,576,340	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ACTIVISION BLIZZARD INC	1,661	—	—	—	メディア・娯楽		
MICROSOFT CORP	8,404	6,385	236,431	35,620,708	ソフトウェア・サービス		
ILLUMINA INC	123	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
NIKE INC -CL B	—	1,323	13,997	2,108,798	耐久消費財・アパレル		
OLD DOMINION FREIGHT LINE	473	273	11,061	1,666,597	運輸		
ALIGN TECHNOLOGY INC	267	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス		
PROCTER & GAMBLE CO/THE	—	1,210	18,421	2,775,326	家庭用品・パーソナル用品		
GLOBAL PAYMENTS INC	757	—	—	—	金融サービス		
ROSS STORES INC	4,858	1,123	14,025	2,113,122	一般消費財・サービス流通・小売り		
ROPER TECHNOLOGIES INC	713	611	32,073	4,832,168	ソフトウェア・サービス		
SCHLUMBERGER LTD	—	4,244	23,070	3,475,857	エネルギー		
SCHWAB (CHARLES) CORP	—	1,734	9,503	1,431,738	金融サービス		
STRYKER CORP	687	398	11,282	1,699,810	ヘルスケア機器・サービス		
NETFLIX INC	1,011	880	39,513	5,953,036	メディア・娯楽		
INTUITIVE SURGICAL INC	1,689	1,316	38,398	5,785,071	ヘルスケア機器・サービス		
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	—	328	15,106	2,276,005	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
UNITEDHEALTH GROUP INC	1,766	1,459	78,880	11,884,162	ヘルスケア機器・サービス		
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	—	494	18,302	2,757,460	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
WYNN RESORTS LTD	2,002	—	—	—	消費者サービス		
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	1,093	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
LAS VEGAS SANDS CORP	4,896	2,665	13,184	1,986,421	消費者サービス		
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	132	97	21,211	3,195,774	消費者サービス		
MASTERCARD INC - A	1,918	1,645	65,444	9,859,799	金融サービス		

銘柄	前期末	当期			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカドル	千円	
INSULET CORP	316	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LULULEMON ATHLETICA INC	197	—	—	—	耐久消費財・アパレル
VISA INC-CLASS A SHARES	3,469	3,397	83,893	12,639,382	金融サービス
CHUBB LTD	—	1,270	27,894	4,202,550	保険
ACCENTURE PLC-CL A	—	662	21,247	3,201,103	ソフトウェア・サービス
HCA HEALTHCARE INC	572	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
VERISK ANALYTICS INC	305	—	—	—	商業・専門サービス
DOLLAR GENERAL CORP	—	1,794	21,778	3,281,129	生活必需品流通・小売り
TESLA INC	1,862	1,281	30,416	4,582,513	自動車・自動車部品
EXPEDIA GROUP INC	1,497	—	—	—	消費者サービス
META PLATFORMS INC	—	3,097	104,166	15,693,796	メディア・娯楽
SERVICENOW INC	979	703	46,050	6,937,937	ソフトウェア・サービス
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	1,101	580	39,192	5,904,669	半導体・半導体製造装置
T-MOBILE US INC	—	1,985	29,186	4,397,257	電気通信サービス
ZOETIS INC	—	834	14,403	2,169,979	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	2,104	1,476	9,988	1,504,925	メディア・娯楽
BLACK KNIGHT INC	1,198	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BOOKING HOLDINGS INC	105	33	10,748	1,619,390	消費者サービス
ARGENX SE - ADR	404	361	17,686	2,664,713	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MONGODB INC	255	138	5,521	831,920	ソフトウェア・サービス
CERIDIAN HCM HOLDING INC	1,522	1,014	6,945	1,046,358	商業・専門サービス
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	1,627	1,071	18,685	2,815,170	メディア・娯楽
CIGNA GROUP/THE	683	878	25,474	3,837,949	ヘルスケア機器・サービス
PINTEREST INC- CLASS A	1,786	5,523	17,769	2,677,204	メディア・娯楽
PELOTON INTERACTIVE INC-A	7,010	—	—	—	耐久消費財・アパレル
AVANTOR INC	4,847	4,388	8,268	1,245,720	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DYNATRACE INC	—	3,257	17,112	2,578,183	ソフトウェア・サービス
MATCH GROUP INC	2,408	2,368	7,286	1,097,810	メディア・娯楽
RIVIAN AUTOMOTIVE INC-A	25,721	17,349	29,320	4,417,454	自動車・自動車部品
MOBILEYE GLOBAL INC-A	261	—	—	—	自動車・自動車部品
AURORA INNOVATION INC	—	9,192	1,976	297,776	ソフトウェア・サービス
MONDAY.COM LTD	183	78	1,290	194,456	ソフトウェア・サービス
LEGEND BIOTECH CORP-ADR	—	1,103	7,113	1,071,768	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SNOWFLAKE INC-CLASS A	—	406	6,746	1,016,480	ソフトウェア・サービス
COUPANG INC	7,086	8,790	13,933	2,099,165	一般消費財・サービス流通・小売り
LINDE PLC	—	674	27,246	4,105,023	素材
HASHICORP INC-CL A	314	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SENTINELONE INC -CLASS A	3,928	—	—	—	ソフトウェア・サービス
VERALTO CORP-W/I	—	168	1,242	187,251	商業・専門サービス
ATLISSIAN CORP PLC-CLASS A	1,210	302	5,637	849,301	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	—	2,435	15,960	2,404,624	ソフトウェア・サービス
TRANSUNION	2,555	1,660	9,304	1,401,797	商業・専門サービス
FLOOR & DECOR HOLDINGS INC-A	1,121	679	5,824	877,479	一般消費財・サービス流通・小売り
ALPHABET INC-CL A	10,868	13,106	175,129	26,385,043	メディア・娯楽

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	金額	
SEA LTD-ADR	百株 2,570	百株 —	千アメリカドル —	千円 —	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL C	7,003	3,164	42,850	6,455,788	メディア・娯楽
FERRARI NV	1,461	530	18,753	2,825,379	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	182,370 65	165,380 71	2,601,792 — <97.1%>	
<b>(ユーロ…ドイツ)</b>			千ユーロ		
SARTORIUS AG-VORZUG	180	435	11,592	1,898,892	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DRING HC F PORSCHE AG	2,174	1,005	9,231	1,512,131	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,355 2	1,440 2	20,824 — < 0.8%>	
<b>(ユーロ…オランダ)</b>					
AIRBUS SE	1,895	970	12,780	2,093,408	資本財
ADYEN NV	20	—	—	—	金融サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,916 2	970 1	12,780 — < 0.5%>	
ユ—口計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,271 4	2,411 3	33,604 — < 1.4%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	186,641 69	167,791 74	— — <98.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国・地域別株式評価額の比率。

(注3) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2023年11月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 397,490,460	% 98.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,841,550	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	404,332,010	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産403,481,433千円の投資信託財産総額404,332,010千円に対する比率は、99.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年11月15日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=150.66円、1ユーロ=163.80円、1スイスフラン=169.38円、1スウェーデンクローナ=14.22円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年11月15日)現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>408,044,361,074円</b>
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,317,688,964
株 式(評価額)	397,490,460,925
未 収 入 金	6,093,939,575
未 収 配 当 金	142,271,610
<b>(B) 負 債</b>	<b>4,465,998,739</b>
未 払 金	3,712,517,953
未 払 解 約 金	753,444,090
そ の 他 未 払 費 用	36,696
<b>(C) 純 資 産 総 額(A-B)</b>	<b>403,578,362,335</b>
元 本	175,705,906,667
次 期 繰 越 損 益 金	227,872,455,668
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>175,705,906,667口</b>
<b>1万口当たり基準価額(C/D)</b>	<b>22,969円</b>

(注1) 期首元本額 200,711,239,950円  
 追加設定元本額 4,942,511,211円  
 一部解約元本額 29,947,844,494円

(注2) 期末における元本の内訳  
 ティール・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド  
 175,705,906,667円

■損益の状況

当期 自2022年11月16日 至2023年11月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配 当 等 収 益</b>	<b>1,614,227,714円</b>
受 取 配 当 金	1,556,323,009
受 取 利 息	57,870,294
そ の 他 収 益 金	34,411
<b>(B) 有 価 証 券 売 買 損 益</b>	<b>126,532,971,326</b>
売 買 益	142,664,784,164
売 買 損	△ 16,131,812,838
<b>(C) そ の 他 費 用 等</b>	<b>△ 65,622,095</b>
<b>(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)</b>	<b>128,081,576,945</b>
<b>(E) 前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>121,311,767,141</b>
<b>(F) 追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>4,221,157,132</b>
<b>(G) 解 約 差 損 益 金</b>	<b>△ 25,742,045,550</b>
<b>(H) 計 (D+E+F+G)</b>	<b>227,872,455,668</b>
<b>次 期 繰 越 損 益 金(H)</b>	<b>227,872,455,668</b>

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。